

第36回（令和3年度）
商業経済検定試験問題
〔経済活動と法〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 選択問題Ⅰ〔会社に関する法〕・選択問題Ⅱ〔企業の責任と法〕は2分野のうち1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。
6. 計算用具や六法全書などの持ち込みはできません。
7. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが社会生活を送るうえで法は必要不可欠である。法は、社会問題化した事象がきっかけとなって新しく制定されたり、改正されたりすることがある。

法には、(a)条文の形に書きあらわされた法と明確な条文の形に書きあらわされていない法がある。条文の形に書きあらわされた法には、わが国全体を規律するために国会で制定される法律や、地域を限定して規律するために制定される条例などがある。ここでは法律と条例について試みる。

まずは、法律についてである。最近、「パワハラ」という言葉をよく聞くようになった。パワハラは、「パワーハラスメント」の略語であり、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える、または、職場環境を悪化させる行為のことである。ここ数年、このパワハラに関するニュースを聞くことが多くなった。

そこで国会では、2019年6月5日にパワハラ対策の法制化として、労働施策総合推進法を改正した。この改正された法律は、通称、「パワハラ防止法」と呼ばれ、制定からおよそ一年後の2020年6月1日から段階的に施行され、大企業でパワハラ対策が義務化された。法律は一般的に国会で制定されたのち、(b)法律の内容を、官報やWebを通して国民に知らせる。そして、一定の期間を経てその法律の効力が生じることになる。

次に、条例についてである。例えば、埼玉県ではエスカレーターでの事故が急増していることから、(c)「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」をある機関が制定した。この条例は、埼玉県内のみで適用されるが、罰則規定はない。このほかにも地域によっては、路上喫煙の禁止やごみ処理などに関する条例を定めているところもあり、場合によっては罰則規定を設けることもある。

社会問題は法によってその事象が鎮静化することもある。法は、私たちが安心して日常生活を送るうえでなくてはならないものであり、法を理解しておくことはとても重要である。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 慣習法 イ. 成文法 ウ. 不文法

問2. 下線部(b)を何というか、漢字2文字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 下線部(c)に記された機関として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 当該地方公共団体である埼玉県議会
イ. 当該地方公共団体である埼玉県議会の議長
ウ. 当該地方公共団体の長である埼玉県知事

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

神奈川県にある神社の境内けいだいの入り口には、右のような立て札がある。そこには、(a)「境内に車馬を乗り入れることを禁止する」と書かれており、これを法としてみた場合、文言通りに解釈すると「車と馬は境内に乗り入れてはいけない」と解釈することができる。

また、法全体との関連を考え、論理に従って解釈する方法があり、これを論理解釈という。例えば、この立て札の場合、(b)「境内に車馬を乗り入れることを禁止する」という文言について意味を広げて解釈する拡張解釈や意味を狭めて解釈する縮小解釈など

がある。国内にはこのような立て札がある観光地や公園、神社などが多くある。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、全国各地を訪れて、このような立て札を探してみたい。

四	三	二	一	定
・ ・ ・	境内で許可なく物品を販売することを禁止する	境内の竹木の伐採を禁止する	境内に車馬を乗り入れることを禁止する	
〇〇神社				

問1. 下線部(a)のような解釈を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ベビーカーは車ではないから、ベビーカーは乗り入れることができると解釈すること
- イ. 重量が同じくらいでも牛は馬ではないから、牛は乗り入れることができると解釈すること
- ウ. 馬のなかにはロバも含まれるため、ロバも乗り入れてはいけないと解釈すること

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは社会生活を営むうえで、権利をもったり、義務を負ったりする。このような権利・義務の主体となることのできる資格を権利能力という。権利能力を取得することができるのは、私たち自然人のほかにも、(a)法律の定める一定の手続きをとって設立された企業や団体のように、法律によって権利・義務の主体として活動を認めているものもある。

私たち自然人は、出生とともに権利能力を取得する。ただし、(b)胎児は、まだうまれていないので本来は権利能力をもたないが、民法では、胎児の利益保護の観点から例外規定を設けている。

権利能力を取得するという事は、権利を主張できるということではあるが、同時に義務を負うということ私たちは忘れてはならない。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)を何というか、漢字2文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 胎児の利益を守るために、母親の胎内にいるときからうまれていないものとみなし、損害賠償の請求をはじめ、すべての権利能力が認められている。
- イ. 胎児の利益を守るために、胎児が生きてうまれることを条件に、損害賠償の請求や親の遺産相続など一定の場合に限り、権利能力が認められている。
- ウ. 胎児の利益を守るために、たとえ胎児のまま死亡したとしても、母親の胎内にいる期間は生きていないとみなし、その期間はすべての権利能力が認められている。

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

民法では、これまで20歳未満の人を未成年者としてきたが、2018年の改正により、2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられることになった。未成年者は、法律行為を一人でできる能力が不十分であるとされ、民法では制限行為能力者として保護している。

このように民法では、(a)自分のしようとする行為の意味や性質について正常に判断できる能力の有無にかかわらず、判断力の不十分な人が不利な取引をしないようにするため、画一的に行為能力がないものとして保護する制度をおいている。このような人々を制限行為能力者と呼び、民法において未成年者、(b)被補助人、被保佐人、成年被後見人の4種を定めている。ここでは未成年者の法律行為をみている。

[事例]

Aは16歳の高校1年生である。Aの趣味は、サイクリングである。ある日、Aが自転車店に行ってみると、お気に入りのマウンテンバイクが定価から大幅に割引かれて20万円で販売されていることに気がついた。店員に聞いてみると「あと数日で新型モデルが発売されるためです」と教えてくれた。店員は続けて「本日ご契約いただくと、さらに2万円割引いたします。代金は後日でかまいません」とAに言った。Aは、18万円なら親が出してくれると考え、売買契約書に名前や住所などを記入した。店員は入社したばかりの新人であり、Aの年齢を確認しないで契約を結んでしまった。その際(c)未成年者であるAは、自分が成年者であると欺く手段は用いていない。

Aは自宅に帰り、親に売買契約書を見せて、マウンテンバイクの代金の支払いをお願いした。すると、Aの親は「このような高額な契約は認めない」と言い、自転車店に電話をして契約の取り消しを主張した。しかし、自転車店の店員は「Aさんとは正式に売買契約を結びました。契約を取り消すことはできません」と主張した。Aの親はいったん電話を切り、(d)この売買契約を取り消すことができるのかどうか、法律の専門家に相談することにした。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 精神上の障がいで、判断能力を欠く常況にある人
- イ. 精神上の障がいで、判断能力が著しく不十分な人
- ウ. 軽度の精神上の障がいで、判断能力が不十分な人

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 詐術
- イ. 擬制
- ウ. 催告

問4. 本文の主旨から、下線部(d)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Aの行為は、単に権利を得たり義務を負ったりする行為であり、法定代理人の同意は必要としない。従って、Aが単独で行った売買契約は取り消すことができない。
- イ. Aは未成年者であるが、店員がAの年齢を確認しなかったことにより、法定代理人の同意を必要としない。従って、Aが単独で行った売買契約は取り消すことができない。
- ウ. Aは未成年者であり、法律行為を行うには原則として法定代理人の同意が必要である。従って、Aが単独で行った売買契約は取り消すことができる。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは権利の主体として財産を支配しており、この支配を通して経済生活を営んでいる。これらの(a)支配されている財産の中心をなすものが物であり、権利の対象物となる。

物はいろいろな観点から分類され、その取り扱いが区別されている。そのおもな種類は、不動産と動産、特定物と不特定物である。このような分類により、物の権利の移転に関する取り扱いに重要な違いが生じる。

また、物と物との間には、特別な関係がある場合があり、例えば、金庫と鍵、建物と畳など、一方が他方の使い道を常に助けるように付属しているという主物と従物という関係がある。(b)売買において、主物と従物の関係にあるものについては、特約がない限り民法第87条第2項により、その処分について定められている。

さらに、ある物が他の物をうみ出した場合に、うみ出す側の物を(c)元物といい、うみ出された側の物を果実という。さらに果実は、天然果実と(d)法定果実に分けることができる。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 権利の濫用 イ. 権利の客体 ウ. 権利の移転

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 売買において、主物が売られると従物も売られたことになる。
イ. 売買において、主物が売られても従物は売られたことにならない。
ウ. 売買において、主物と従物は同時に売られることはない。

問3. 下線部(c)と下線部(d)の関係を満たす組み合わせとして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. (c)乳牛 (d)牛乳
イ. (c)貸付金 (d)利息
ウ. (c)田畑 (d)農作物

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは、日常的に経済活動を行っている。例えば、商品を販売した際には、代金を受け取ることができる。また、土地を所有していれば他人にその土地を貸して、地代を受け取ることもできる。このように、経済的な利益を内容とする権利を、広く財産権という。ここでは、財産権のうちの物権について試みる。

物権とは、ある一定の物を他人からの影響や干渉を排除して直接に支配し、利用できることを内容とする権利である。物権は他人を排除する強い権利であるため、(a)民法第175条で「物権は、この法律その他の法律に定めるもののほか、創設することができない」と定めている。

物権は、大きく所有権、用益物権、担保物権、占有権に分けられる。このうち所有権は、法令の制限内で物を自由に使用し、収益し、処分するというように、どのような手段でも全面的に物を支配することのできる権利である。しかし、(b)土地については、隣接する土地と自己所有の土地との間の利益の調整を図るために、民法第209条から238条に相隣関係が規定されている。

また民法では、他人の所有する土地を一定の制限内で使用・収益することができる用益物権を定めている。例えば、全国にあるモノレールやロープウェイのなかには、自己が所有していない土地の上空や公道以外の上空など、他人の土地の上空を通っていることがある。この場合、(c)モノレールやロープウェイなどの工作物や、建物の築造、あるいは植林などのために、他人の土地を使用できる権利である用益物権を設定する必要がある。

2021年には横浜市にロープウェイが開業している。このロープウェイは都市型循環ロープウェイという全国的にも珍しいロープウェイである。全国には多くのロープウェイが通っている。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、乗車してみたいものである。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 物権の優先的効力 イ. 一物一権主義 ウ. 物権法定主義

問2. 下線部(b)に記された相隣関係の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. マンションのエントランスやエレベーターは、区分所有者の共有にしなければならない。
イ. 建物を築造するには、境界線から50センチメートル以上の距離を保たなければならない。
ウ. たとえ所有者であっても、重要文化財は自由に処分することはできない。

問3. 下線部(c)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

A社はチョコレート菓子やスナック菓子を製造、販売するメーカーである。もともとはキャラメルやビスケットを製造していたが、わが国で初めてスナック菓子を製造した歴史をもつ。現在では健康食品や栄養食品、薬など幅広い商品を製造し販売している。

A社は、主力商品であるタケノコの形をしたチョコレート菓子(X商品)の立体形状について、2021年に知的財産権を届け出て登録された。A社が登録した知的財産権は、(a)人の知覚により認識できるもののうち、文字、図形、記号、立体的形状もしくは色彩またはこれらの結合、音その他政令で定めるもの(標章)について、事業者が業として商品または役務(サービス)との関係で使用できる知的財産権である。お菓子の立体形状に対してこの知的財産権が登録されることは珍しいことであり、特例とも言われている。

ところでA社は、キノコの形のチョコレート菓子(Y商品)も主力商品として販売している。A社は、Y商品の形を模倣した商品が他国で販売されたため、このY商品の形状について、X商品の登録よりも先の2018年に**(b)知的財産権の登録を国の機関に届け出て登録した**。キノコに続いてタケノコも知的財産権が登録されたのである。A社が登録したこれらの知的財産権は、先願主義といって、最初に出願した者に権利を認めている。

A社が登録した、これらの知的財産権の存続期間は、登録の日から10年間である。A社がこの知的財産権を存続期間満了後も有効にするためには、更新する必要がある。この更新は何回でもできることになっている。

またA社は、今回登録した知的財産権以外に(c)特許権を登録している。その多くは、食品の製造方法に関する特許であるが、なかには食品を製造する機械に関する特許も含まれている。

私たちが日常購入する商品にもさまざまな知的財産権が関わっている。購入した商品について、知的財産権を調べてみると新しい発見があるかもしれない。

問1. 下線部(a)に記された知的財産権を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)に記された機関として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 公正取引委員会 イ. 法務省 ウ. 特許庁

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 自然法則を利用した、高度な技術的創作といえる発明に対して認められる知的財産権のこと
イ. 新しい農林水産植物の品種を育成することができる知的財産権のこと
ウ. 創作した美術や芸術など、精神的創作活動について保護する知的財産権のこと

⑧ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは会社を営んでいるが、景気が悪化したので借金の支払いも滞り、銀行からの融資も断られるようになってしまった。Aは、このままでは所有している別荘が差し押さえられると考え、友人のBに「私はBさんに売却するつもりはないが、私から別荘を買ったという手続きに協力してくれないか」と言った。Aは、(a)債権者から別荘の差し押さえをのがれるためA、Bとの間で形だけの売買をするという、真意ではない意思表示をした。AとBは、代金の受け払いをしないで、Bを所有者とする売買契約と登記をしたのである。

ところがBは別荘を売って、その代金で投資をして儲けようと考えた。Bは利益を出してから別荘を買い戻せば、大丈夫だと考え、Bの知り合いであるCに「私が所有している別荘を買ってほしい。いずれ買い戻すつもりだが、その時は1.2倍の金額で買い戻します」と言った。事情を知らないCは、Bとの付き合いも長く別荘の代金も安いので、Cを所有者とする売買契約と登記の手続きをした。

しかし、Bは投資に失敗して資金を回収することができなくなった。BはCに買い戻すことができないことを話した。Cは環境や価格の条件も良い別荘だったので、Bが買い戻さないことも承諾した。後日、それを知ったAは、Cに「もともとは私の別荘でした、形だけの取引なので、BさんとCさんの契約は成立しないはずだから別荘を返してほしい」と主張した。突然の主張だが、Cは「私が行った、売買契約に不備はありませんでした。AさんとBさんの売買契約については知らないで、別荘を返しません」と主張した。Cは、(b)AとBやBとCの売買契約はどうなるのか、またCは別荘を返さなければならないのか、不安になった。この状況を弁護士に相談してアドバイスを受けようと考えた。

2020年の改正民法では契約に関する基本原則として、(c)何人も、法令に特別の定めがある場合を除き、契約をするかどうかを決定することや、契約の当事者は、法令の制限内において、契約の内容を決定することなど、自らの意思でできる原則が明文化された。しかし、AとBの契約のように、契約が法に違反する場合や、公の秩序または善良な風俗に反する場合、その契約は自由にできない。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)のような意思表示を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 錯誤による意思表示 イ. 虚偽表示 ウ. 瑕疵ある意思表示

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. AとBの契約は有効であり、Aが善意の第三者または悪意の第三者にかかわらずBとCの契約は有効となり、別荘を返さなくてよい。
イ. AとBの契約は無効なので、Cが善意の第三者であってもBとCの契約も無効となり、別荘を返さなくてはならない。
ウ. AとBの契約は無効だが、Cは善意の第三者なのでBとCの契約は有効となり、別荘を返さなくてよい。

問3. 下線部(c)のような原則を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

⑨ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

法律の専門学校に通うAは、毎年10月に試験が行われる宅地建物取引士(以下、宅建士)の資格を取得して不動産業に関連する会社に勤めたいと思っている。

Aは土曜日になると、同級生のBと一緒にAの自宅で民法や宅地建物取引業法などの学習をしている。不動産業では業務に従事する人の5人に1人以上の宅建士を店舗に置くことになっている。また、顧客に対して不動産取引における重要事項の説明ができるので、宅建士の資格をもっていると就職に有利であると考え、Aは、宅建士の試験に合格したいと願っている。親からも「(a)宅建士の試験に合格できなかつたら専門学校の学費の援助は打ち切るので、しっかり勉強しなさい」との条件を出された。Aは好きなスマートフォンのゲームをやめ、毎日学習している。

また、AとBは学習が終わった宅建士の参考書やDVDなどを貸し借りしている。この日も、(b)AはBが購入したDVDを借りて、2週間後に返すという約束をした。努力の成果もあって、Aは10月に行われた宅建士の試験に合格することができた。

問1. 下線部(a)のような条件を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 確定条件 イ. 停止条件 ウ. 解除条件

問2. 下線部(b)のような契約を物の貸借としてみた場合、何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 賃貸借 イ. 使用貸借 ウ. 消費貸借

⑩ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが経済活動を行うなかで、売買契約や賃貸借契約を結んだ場合、債権と債務の関係が成り立つ。この債権と債務の関係は(a)債務者が本来の債務を履行すると消滅する。これは通常の消滅原因である。

このほか、債権・債務が消滅する特別な場合がある。例えば、債権者が債務者の金銭の受領を拒んだとき、債務者は金銭を供託所に寄託して債務を免れる供託がある。また、相殺、代物弁済、更改、免除、(b)混同などによって債権と債務が消滅する特別な場合がある。この違いを理解していきたい。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 弁済 イ. 援用 ウ. 補償

問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 債権者と債務者の合意で、30万円の自動車を引き渡して、それで本来の30万円の債務が消滅したものとすること。
- イ. 親から50万円の債務をもつ子どもが親の死亡によって、その債権を相続した場合のように、債権と債務が同一人に帰属して、親の債権と子どもの債務が消滅すること。
- ウ. 100万円の手形債務がある場合に、その手形のかわりに101万円の新し手形と交換して支払期日を延ばすというような、新し手形債務によって旧手形債務を消滅させること。

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

会社員のAは、建物を購入しようと考えたので、インターネットで土地所有権つき新築建物を探していた。そのなかに気になる建物情報があったので、翌日、不動産会社の従業員Bと一緒に現地見学に行き建物の説明を受けた。Aはその物件が理想通りの建物だったため、家族の同意を得て購入することにした。

そこで、Aは預金をしている銀行に行き、住宅ローンの契約ができないか尋ねたところ、審査をするとのことだった。数日が経って銀行の担当者は、「購入を予定する土地所有権つき新築建物に(a)Aが建物と土地を占有したままで住宅ローンの担保とし、支払いができなくなった場合は、銀行が建物と土地を競売して優先的にローン残高を受け取ることができる権利をつけることで、住宅ローンを結ぶことができます」とAに伝えた。

さっそく、ローン契約のめどがついたので、不動産会社のBに相談した土地所有権つき新築建物の売買契約をすることを伝えた。数日後、Aは不動産会社の事務所にて説明を受け、売買契約の締結とその(b)手付として、不動産会社へ200万円を渡した。この手付とは、契約の履行を確実にするための保証金の役割をもつものだと説明された。

後日Aは、銀行でローン契約の手続きと(c)新築建物の初めての登記、土地の登記の手続きをした。Aは、司法書士を代理人として(d)Aが行うべき手続きや権利などについて第三者に代理権を与えたことを証明する文書を渡し、登記の手続きを済ませてもらうことにした。

2週間ほどして、土地所有権つき新築建物がAのものだということを証明する登記完了証が送付されてきた。Aは一生懸命に仕事へ打ち込んで、早くローンを返済しようと思っている。

問1. 下線部(a)のような担保物権を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 抵当権 イ. 先取特権 ウ. 質権

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の内容について、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 契約履行前にAが解約した場合、不動産会社に渡した200万円は放棄し、不動産会社が解約した場合、200万円をAに支払わなければならない一種の保証金の役割をもつものである。
イ. 契約履行前にAが解約した場合、不動産会社に追加で200万円を支払い、不動産会社が解約した場合、400万円をAに支払わなければならない一種の保証金の役割をもつものである。
ウ. 契約履行前にAが解約した場合、不動産会社に渡した200万円は放棄し、不動産会社が解約した場合、400万円をAに支払わなければならない一種の保証金の役割をもつものである。

問3. 下線部(c)のような登記を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 抹消登記 イ. 移転登記 ウ. 保存登記

問4. 下線部(d)を何というか、漢字3文字で正しい用語を記入しなさい。

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは調理学校を卒業してから、レストランで働いていた。努力を重ね、ついに料理長として調理場全体を任されるようになり、多くの料理人も育てた。他の従業員に調理を任せられるようになり、Aは自分のレストランをもちたいという長年の夢を実現するために、レストランを退職することにした。

Aが開業するには、受け取った退職金だけでは足りなかった。開業資金の不足分は個人で貸金業を営んでいるBに、300万円の融資を申し込んだ。Bは「お貸しするには、まず保証人が必要です。この契約では、催告の抗弁権や(a)検索の抗弁権がない連帯保証人を身内の人か知り合いの人に頼んでください」と言った。Aは「保証人は親にお願いするつもりですが、利率についてはどれくらいですか」と聞いた。Bは「(b)金銭の貸借における利率は元本10万円未満が年20%、10万円以上100万円未満の場合は年18%、100万円以上は年15%となる最高限度を定めている法律がありますが、Aさんでしたら法律で定められている最高限度の利率の半分でいいですよ」と言った。

Aは、レストランの開業資金が早く欲しかった。それでも利率が高いと思っていたので、友人でもあることから、Bに(c)当事者が利率の取り決めをしなかった時に民法の規定にある年3%の利率にならないか聞いてみた。Bは少し困った顔をしていたが、年5%の利率にしてくれた。Aは(d)利率年5%で300万円を借りるという金銭消費貸借契約を締結した。

契約締結後、Aは資金にめどがついたため、無事にレストランを開業することができた。今もAは、自ら作成したホームページを利用して顧客を集められるように工夫している。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 債務者が返済しない場合に、保証人は債務者に強制執行しやすい財産があることを債権者に証明して、債務者の財産に対して強制執行をせよと主張できる権利のこと。
- イ. 債務者が返済しない場合に、保証人は債務者とともに債務の履行をし、その後、保証人が支払った費用を債務者に返済させることを主張できる権利のこと。
- ウ. 債務者が返済しない場合に、保証人が債務者に代わって債務の履行をし、その後、保証人が支払った費用を債務者に返済させることを主張できる権利のこと。

問2. 下線部(b)を何というか、漢字5文字で正しい法律名を記入しなさい。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 表面利率 イ. 法定利率 ウ. 固定利率

問4. 下線部(d)を契約の性質から分類した場合、どのような組み合わせになるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 双務契約・有償契約 イ. 片務契約・無償契約 ウ. 片務契約・有償契約

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは親から相続した土地に、自宅を建築して住んでいた。あまりに土地が広いため、土地の一部を賃貸したり、アパートを建築して賃貸したりする計画をたてていた。Aは不動産会社に仲介を頼む前に、民法や借地借家法を調べることにした。

例えば借地に借地人が所有する建物があるとする。建物の登記は、建物の所有者が単独でできる。Aが第三者に土地を売って地主が代わっても、借地人に土地を明け渡してもらうことが難しいほど建物所有を目的とする土地の賃借権は強化されている(a)不動産賃借権の物権化を理解した。また、(b)借地借家法が適用される普通借地権の存続期間は民法の賃借権とは違うことがわかった。

Aは所有している土地の半分を貸して、そこに借地人が建物を建ててもよいと思っている。ただし、Aが活着ている間に子どもや孫に贈与したいので、(c)住宅用とはせず、もっぱら生産・営利などのために使用する建物や工場の所有を目的とし、期間が10年以上50年未満として借地権を設定する場合、契約満了後に借地権は消滅し、借地人は土地を明け渡さなくてはならないとすることができ借地権を設定しようかと考えた。なお、この借地権は期間を30年以上50年未満として借地権を設定する場合は、建物の買取請求をしないことも定めることができる。

Aの土地は、個人商店が多く立ち並ぶ地域にあり、多くの集客も見込める。残りの敷地内にはアパートも建てる予定なので、なじみの顧客もできると考えている。契約をする際に、家賃を相場よりも安くし、アパートを所有する賃貸人に対して御礼の意味として支払う金銭や、賃借人から、賃貸借期間が一定期間存続することを約束した形で、賃貸人に差し入れる金銭、(d)原状回復のためのクリーニング代や家賃不払いなど、賃借人が賃貸人に与えた損害の賠償を保証するためのもので契約終了時には未払いの債務を清算し、残金を返すとされている金銭も安くするつもりでいる。

問1. 下線部(a)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 不動産の賃借権が物権でありながら、債権と同様の対抗力を与えられている傾向のこと
- イ. 不動産の賃借権が債権から物権という権利へ、法律で改正されていこうとする傾向のこと
- ウ. 不動産の賃借権が債権でありながら、物権と同様の対抗力を与えられている傾向のこと

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 当事者が期間を定めなかった場合、最初の存続期間は一律30年、1回目の更新では20年、2回目以降は10年とされており、当事者がこれより長い期間を定めることもできる。
- イ. 当事者が期間を定めなかった場合、最初の存続期間は一律30年、1回目の更新では20年、2回目以降は10年とされており、当事者がこれより長い期間を定めることはできない。
- ウ. 当事者が期間を定めなかった場合、存続期間は一律20年とされており、次回の更新も20年となり、当事者がこれより長い期間を定めることもできる。

問3. 下線部(c)のような借地権を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 長期型定期借地権
- イ. 建物譲渡特約付借地権
- ウ. 事業用借地権

問4. 下線部(d)を何というか、次のなかから、適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 礼金
- イ. 敷金
- ウ. 保証金

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

社会人のAは、有名芸能人Xの同じ写真集を3冊もっていた。どの写真集にも、直筆でサインが書いてある。ある日、友人のBがAの部屋に遊びに来ていた。Aは、「この写真集を貸してあげよ」と言った。Bも好きな芸能人だったので、「うれしい、ありがとう」と言って写真集を借りた。

1週間経って、Bから「この写真集を売ってくれないかな」と言われた。Aは、もう2冊あるからいいかと考え、(a)Aは、すでにBに貸してある写真集なので、貸したままBに販売するという意思表示をした。翌日、近くの公園でBから現金を受け取って財布に入れた。

その後AはBと別れて、途中、財布を落としたことに気づかず家に帰った。家に帰って財布を落としたことに気づき、すぐに帰ってきた道を探したが、見つけることができなかった。Aは近くの交番で事情を話して遺失物届を記入し、警察署員に渡した。調べてもらっていると、「Aさんが落としたと思われる財布が、本署に届けられているので確認に行ってください」と言われた。急いで行ってみると、身分証明書の提示や事情の説明を求められて指示にしたがった。すると、落としてしまった財布を渡してくれた。拾ってくださった方に、お礼をしたいと言ったが報労金を放棄することだった。(b)遺失物拾得については、民法や遺失物法に定められている。

ところで、野生の鳥や魚をとったり、捨ててあるものを拾ったりした場合など(c)所有者のない動産は、所有の意思をもって占有することによって、その所有権を取得すると民法に定められている。捨てた財布ではないが、捨てたものと判断して警察署に届けられない人もいるかもしれない。しかし、日本は物を落としても、届け出る人が多いという。Aも財布やプリペイドカードなどを拾ったことがあるが、必ず近くの交番に届け出ている。

問1. 下線部(a)のような物の引き渡しの方法を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 簡易の引き渡し イ. 指図による占有移転 ウ. 占有改定

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 遺失物を拾った者がそれを警察に届け出て、警察で公告をしてから3か月以内に所有者が現れなかったときは、拾った者がその所有権を取得する。
イ. 遺失物を拾った者がそれを警察に届け出て、警察で公告をしてから6か月以内に所有者が現れなかったときは、拾った者がその所有権を取得する。
ウ. 遺失物を拾った者がそれを警察に届け出て、警察で公告をしてから物品なら3か月以内、現金なら6か月以内に所有者が現れなかったときは、拾った者がその所有権を取得する。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 善良な管理者の注意 イ. 無主物の帰属 ウ. 原状回復義務

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

宅配を専門とするピザ店で働いているAは、ピザの調理や電話受付などを担当していた。巣ごもり需要の影響により、今まで以上にピザの注文が増えたので、Aも慣れない配達を任されることが多くなった。Aは宅配用のバイクに乗って、ピザの配達中に、信号のない横断歩道近くで停車中の車に気がついた。追い越そうとしたところ自動車の陰から歩行者のBが飛び出してきた。とっさに急ブレーキをかけたが、Bに接触してしまった。Aは119番に電話し、ピザ店にも報告した。連絡を受けたピザ店のオーナーは、配達先の顧客にお詫びの連絡をいれ、事故現場に向かった。

診察の結果、Bは入院の必要がないとのことだったので、その日のうちに保険会社の担当員とオーナー、Aの3人は、Bの自宅へ謝罪に行った。Bは、「私も急に飛び出してしまったので申し訳ありません」と言った。オーナーは「(a)従業員が、配達という当店の事業の執行として認められる行為で第三者であるB様に損害を与えてしまったことは、当店に責任があります。従って、治療費の支払いをさせていただきます。申し訳ありません」と謝罪した。

3週間ほど経ち、Bは通院をしなくてもよいとの診断が出た。Bは保険会社に連絡して、治療費を受け取った。後日、(b)慰謝料についても、保険会社の担当員と話し合っ受けて取ることにした。

今回、保険会社の担当員とオーナーとAは、Bに対して親切に対応したが、なかには見舞いにさえ行かない人もいるという。他人の権利または利益を侵害し、他人に損害を生じさせる行為を不法行為というが、(c)不法行為における損害賠償の請求権を行使しない場合、一定期間が経過すると請求権がなくなってしまう時効制度がある。Aは再び加害者にならないように注意するとともに、ピザ店のために働いた。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)のような責任を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 工作物責任 イ. 共同不法行為責任 ウ. 使用者責任

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 事故が原因で会社の年次休暇をとらなくてはならなくなった場合に、有給休暇をとった日数や時間について認められる補償金のこと。
イ. 生命や身体、自由、名誉などを侵害されたことによる精神的な損害について認められる賠償金のこと。
ウ. 労働者が怪我や失業、加齢などにより働けなくなった場合に、医療保険や雇用保険、労災保険の給付を受けるための制度のこと。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)のような時効制度を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 消滅時効 イ. 取得時効 ウ. 公訴時効

選択問題 I 〔会社に関する法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

近年では約束手形や為替手形の流通は減少している。しかし、商慣習により現在でも手形を利用している企業は存在する。(a)約束手形の記載事項は、手形法の規定により、「約束手形文句」や「手形金額」、「支払約束手文句」や「振出人の署名」などの9項目があり、その記載を欠けば原則として手形の効力を認められないものである。そのため、必要な文言があらかじめ印刷されている、金融機関が発行する統一手形用紙を利用することが一般的である。

ところで、最近では、手形や債権の問題点を改善するため、(b)磁気ディスクによる記録原簿に債権を記録し、電子データとしてコンピュータで管理する新たな金銭債権が普及しつつある。このしくみにより、手形の紛失防止や債権の分割譲渡の簡易化などが期待されている。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字3文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 債権者保護手続き イ. マネーローダリング ウ. 電子記録債権

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、知人のすすめにより、X社の株式を購入した。数か月後、AのもとにX社から株主総会の案内が届いた。Aは、X社がコロナ禍でも頑張っていることをニュースで知っていたため、X社を知るよい機会だと思い、株主総会に出席することにした。Aは、株主総会には(a)毎事業年度終了後の一定の時期に招集される定時株主総会と臨時株主総会があることを知った。

株主総会は会社の意思決定を行う必置の機関であり、(b)公開会社のように取締役会が設置されている会社において(c)株主総会の決議事項は、法律および定款で定められた事項に制限されることがわかった。Aは、株式会社を知るよいきっかけになったと知人に感謝し、今後のX社の活躍とともに配当金や株主優待を楽しみにしている。

問1. 下線部(a)に記された一定の時期として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 3か月以内の一定の時期 イ. 6か月以内の一定の時期 ウ. 9か月以内の一定の時期

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 定款上、すべての種類の株式について譲渡制限をつけている会社
イ. 定款上、少なくとも一つの種類の株式について譲渡制限をつけていない会社
ウ. 資本金の額が5億円以上または負債額が200億円以上の会社

問3. 下線部(c)に記された法律として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 金融商品取引法 イ. 会社法 ウ. 特定商取引法

選択問題Ⅱ〔企業の責任と法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは大学卒業後、X社に入社した。Aは、1か月の研修を受けて、希望していた営業第2部に配属された。配属先でも研修中のことをよく思い出す。例えば、コンプライアンス研修のときに、(a)企業は経営内容のほか、違法行為があったり社会倫理に違反する不祥事を引き起こしたりした場合、利害関係者に対して、違法な行為や不祥事の原因、事件の経緯や事実関係などの情報を公表する責任があることを研修担当者から強く言われた。そのためAは、日ごろから会社の方針を守り、常にコンプライアンスを意識するようになっている。

また、研修では**(b)公益通報制度**についても説明を受けた。公益通報者保護法では、通報した従業員を解雇したり、不当な扱いをしたりすることのないように定めていると教わった。Aは、研修のことを忘れないように営業活動に励んでいる。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. アカウンタビリティ イ. モラルハザード ウ. アポイントメントセールス

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 特定の取引において、契約から8日以内であれば無条件で解約することができる制度
イ. 企業の内部情報を知る者が、他社に情報を流し多額の利益を得ることを禁止する制度
ウ. 不正を知った従業員が、その事実を告発できるようにして企業の不正行為を発見する制度

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

社会生活では、売買や金銭貸借などの契約上のトラブルを理由とする紛争が生じることがある。紛争を防ぐためにも、重要な契約や行為などの場合には、(a)公証人によって厳格な手続きに従って作成され、^{しんせい}真正に成立した公文書と推定される書類を作成しておくとよい。

万が一、紛争に巻き込まれた場合、裁判所に訴えて解決を図ることがあるが、訴えを起こした者と**(b)訴えを起こされた相手方**だけでは解決が難しいため、双方とも法律の専門家である弁護士に依頼するのが一般的である。また、訴えによらない解決の方法の一つとして、(c)第三者である裁判所の委員会が当事者の間にたち、紛争の当事者が互いに譲歩しあい、妥当で現実的な紛争の解決を図る方法がある。紛争に巻き込まれても困らないように、最低限の法律は学んでおきたい。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 被告 イ. 原告 ウ. 検察

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 鑑定 イ. 調停 ウ. 仲裁

経済活動と法解答用紙

得点

1	問1	問2	問3

2	問1	問2
		解釈

3	問1	問2

4	問1	問2	問3	問4
		能力		

5	問1	問2	問3

6	問1	問2	問3
			権

7	問1	問2	問3
		権	

8	問1	問2	問3
			の原則

9	問1	問2

10	問1	問2

11	問1	問2	問3	問4

12	問1	問2	問3	問4

13	問1	問2	問3	問4

14	問1	問2	問3

15	問1	問2	問3

注：選択問題 　　いずれか1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。

選択問題Ⅰ〔会社に関する法〕

1	問1	問2
		記載事項

2	問1	問2	問3

選択問題Ⅱ〔企業の責任と法〕

1	問1	問2

2	問1	問2	問3

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--

経済活動と法模範解答

(各2点)

秘

()内は別解である。

得点

	問1	問2	問3
1	イ	公布	ア

	問1	問2
2	文理解釈	ウ

	問1	問2
3	法人	イ

14

	問1	問2	問3	問4
4	意思	能力	ウ	ア

	問1	問2	問3
5	イ	ア	イ

14

	問1	問2	問3
6	ウ	イ	地上権

	問1	問2	問3
7	商標	権	ウ

12

	問1	問2	問3
8	イ	ウ	契約自由の原則

	問1	問2
9	ウ	イ

	問1	問2
10	ア	イ

14

	問1	問2	問3	問4
11	ア	ウ	ウ	委任状

	問1	問2	問3	問4
12	ア	利息制限法	イ	ウ

16

	問1	問2	問3	問4
13	ウ	ア	ウ	イ

	問1	問2	問3
14	ア	ア	イ

	問1	問2	問3
15	ウ	イ	ア

20

選択問題 I [会社に関する法]

	問1	問2
1	必 (絶) 要 対 的 記載事項	ウ

	問1	問2	問3
2	ア	イ	イ

10

選択問題 II [企業の責任と法]

	問1	問2
1	ア	ウ

	問1	問2	問3
2	公正証書	ア	イ

選択問題 I [会社に関する法]・選択問題 II [企業の責任と法]の2分野を解答した場合は、
選択問題を0点としてください。

総得点
100